

# 魚の城下町

羅臼町広報誌

みんなが主役のまち

3  
2024  
No. 323

町ホームページ



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)



公式LINE



## 知床未来中学校卒業式

～新たなる、旅立ちの一步～

### 今月の主な話題

- ☑ 知床は国立公園指定60年・世界自然遺産登録20年を迎えます 2
- ☑ 子どもたちの生活～睡眠と食事～ 4
- ☑ むし歯のない子を発表します 6

# 知床は、国立公園指定60年！ 世界自然遺産登録20年を迎えます

知床は今年6月に国立公園指定60周年、来年7月には世界自然遺産地域登録20周年を迎えます。羅臼町は、斜里町・環境省・林野庁・北海道など行政4者と協同して、令和6年4月から令和8年3月までの2年間を周年記念期間と位置づけ、記念イベントを実施いたします。

知床国立公園は、昭和36年に国の自然公園審査会において、「原始的景観保護のため、速やかに国立公園に指定することが必要」と答申され、昭和39年6月1日に国内で22番目、北海道では4番目の国立公園として誕生しました。知床世界自然遺産地域は、平成17年7月1日に南アフリカ共和国ダーバンで開催されたユネスコ世界遺産委員会で登録が決定されました。4つの評価基準(\*1)のうち「生態系」と「生物多様性」が認められての登録でした。2つの評価基準が認められたのは、日本では屋久島と知床だけです。

**\*1** 四つの評価基準（クライテリア）の一つ以上に適合することが、世界自然遺産に登録される条件となっている。

- 1 「自然美」** 最上級の自然現象、又は類まれな自然美・美的価値を有する地域を包含する
- 2 「地形・地質」** 生命進化の記録や、地形形成における重要な進行中の地質学的過程、あるいは重要な地形学的又は自然地理学的特徴といった、地球の歴史の主要な段階を代表する顕著な見本である
- 3 「生態系」** 陸上・淡水域・沿岸・海洋の生態系や動植物群集の進化、発展において、重要な進行中の生態学的過程又は生物学的過程を代表する顕著な見本である
- 4 「生物多様性」** 学術上又は保全上顕著な普遍的価値を有する絶滅のおそれのある種の生息地など、生物多様性の生息域内保全にとって最も重要な自然の生息地を包含する

## 羅臼ビジターセンターの開設と 知床財団羅臼地区の新設

環境省は、国立公園の玄関口にあたる羅臼町の湯ノ沢地区に、知床の自然をより深く理解してもらう施設として、昭和58年に「羅臼ビジターセンター」を開設しました。以来、ここを拠点に知床国立公園の普及啓発、様々な自然体験活動や自然保全の取り組みなどの情報発信をしてきています。

重要な役割を担ってきたのが「公益財団法人知床財団」です。昭和63年に斜里町が出資し設立され、知床の自然を「知り、守り、伝える」活動に取り組んできました。平成17年の世界自然遺産登録を契機に、平成18年より羅臼町も共同出資者となり、知床財団羅臼地区事業係が新設され、羅臼ビジターセンターを拠点として、国立公園や世界遺産に精通した専門家集団による羅臼をフィールドとし

た活動をスタートしました。その後平成21年には、世界遺産条約に関する普及啓発を行う施設として「知床世界自然遺産センター」が斜里町ウトロ地区に、羅臼町ルサ地区に「知床世界遺産ルサ・フィールドハウス」がオープンし、半島先端部への入り口にあたるこの施設は、バックカントリーを含めた利用者へのルール・マナーの説明や、現地情報の収集・提供などを通じ、遺産地域での心構え・責任ある行動と安全な利用を促し、知床における海・川・山が育む野生動植物の関わり、その豊かな自然資源をいただきながら人の営みもまた脈々と続いてきたことを伝えるなどの機能を有し重要な役割を担っています。

## 知床の保全に突き付けられた 「世界標準」により、大きく前進

世界自然遺産登録にあたってユネスコ世界遺産委員会は「世界遺産海域を沖合3kmに拡張」、「海域管理計画の策定やサケ科魚類の保全」、「観光管理や科学的調査」など、日本政府に対して海域や河川の保全の担保を求め、解決にあたるよう勧告しています。これを受

け世界遺産管理機関となる環境省、林野庁、北海道は地元自治体との連携、専門家の助言、地域住民と関係団体の幅広い参加・協力を得て世界遺産地域の管理を進めていくこととなり、「知床世界自然遺産地域科学委員会」により様々な分野に精通した専門家からの有益な助言を得た上で、管理者だけではなく地元関係団体を含めた「地域連絡会議」で、いろいろな課題に対する対応策や方針が合意される仕組みとなつていきます。

国立公園の指定から10年が経過した昭和49年9月には、羅臼・斜里の両町で知床憲章を制定しました。「知床の自然環境を人間生存の基盤である」とし、「人類共有の財産として、大切に保護し、永く子孫に伝えるため、国民の願いをこめて憲章を定める」と結んでおり、この時代の両町の人々には、

## 半世紀前の知床憲章の制定

すでに世界自然遺産の精神に通ずる想いが宿っていたことがわかります。

## 60周年・20周年記念事業

記念事業については、令和6年6月に「知床国立公園指定60周年記念シンポジウム」の開催を斜里町のゆめホールで予定しているほか、9月には羅臼町・斜里町の両町において、知床の自然を体験していただくイベントを計画しています。

「知床半島先端部地区利用の心得」があります。知床の保全と利用の在り方を考えるうえでとても重要なルールであり、要と言えるものです。知床は世界から注目を集める存在であり、世界に認められた「顕著で普遍的な価値」を広く認知して頂くことと合わせて、それに基づいての活動、取り組みを国内外の多くの方々にも知ってもらうことも重要です。

また令和7年7月には、「知床世界自然遺産登録20周年記念フォーラム」を開催する予定です。これまで町民の皆様や多くの方々を守られてきた知床であり、その礎を築いて頂いた先人に感謝し、その意思をしっかりと受け止めていくことと、普遍的な価値を厳格に保全し将来に繋げていくことの決意を表明できるような記念事業にできればと考えています。

一方、知床憲章制定から半世紀が経過し、気候変動など知床を取り巻く環境変化が以前にも増して顕著になっていきます。知床をどう守り抜くのが、次代に引き継ぐことを任された私たちの新たな使命になると考えています。この周年事業を契機とし、行政4者と地域みなさんとともに、この使命に取り組んでいくスタートの年になればと思つていきます。また、純粋に60年・20年を迎える知床の地域としての喜びを町民の皆様にも表現していただければと思います。

この間町内では、民間事業者により、第一線で自然や野生動物、鳥類を観察する機会を創出してきていたこともあり、遺産地域の適正利用の浸透とエコツーリズムに貢献しながら、ますます知床の自然への理解が進んできたと言えます。

## 知床憲章

知床は、自然界のしくみを最大限に見せたい日本唯一の原始境であります。

緑の山河と青い海は、ここで生育する動植物とともに、きわめて高い学術的価値を有しています。

この貴重な知床の自然は、祖先から受けついで人類共有の財産として、いつまでも大切に保護されなければなりません。

ここにわたくしたちは、自然の美しさを愛し、その貴さを一層深く認識し、厳正な保護と秩序ある利用のもとに、人間生存の基盤であるこの環境を、永く子孫に伝えるため、国民の願いをこめてこの憲章を定めます。

1. 知床の原始的自然を、みんなで愛しあおう。
1. 知床に接する人は、みんなでその利用に責任をもとう。
1. 知床のたくましい動植物に、みんなで愛情をそそごう。
1. 知床の雄大な海を、みんなで汚れから守ろう。
1. 知床の豊かな恵みと美しさを、みんなで後世に伝えよう。

昭和49年9月14日

半世紀前に斜里・羅臼両町によって制定された知床憲章

## これからの国立公園や世界自然遺産地域のあり方を考える契機として

知床では、平成20年に環境省、関係機関、地域が共同で作り上げ

【お問合せ先…産業創生課

TEL 077-21128】



～睡眠と食事～

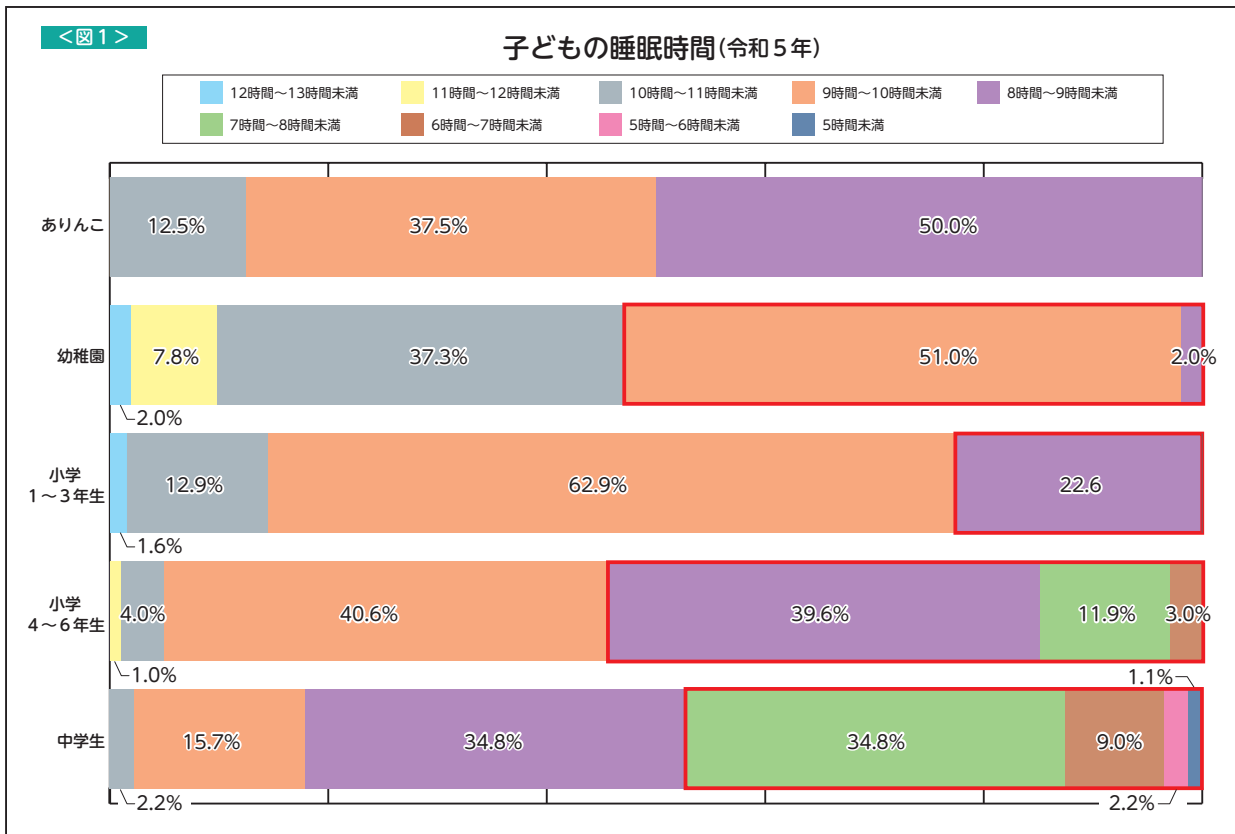
ここでは、特に睡眠と食事に関する記事をテーマにお知らせします。

なお、令和5年度の緒むすびによる生活アンケートの全体の集計は羅臼町ホームページにも掲載します



「健康づくりのための睡眠ガイド2023(厚生労働省)」では、十分な睡眠を確保し、心身の健康を保持するため、睡眠時間等の推奨事項を設定しています。

アンケート結果では、幼稚園児53.0%、小学1～3年生22.6%、小学4～6年生54.5%、中学生47.1%が、推奨睡眠時間を確保できていない状況となりました(図1)。



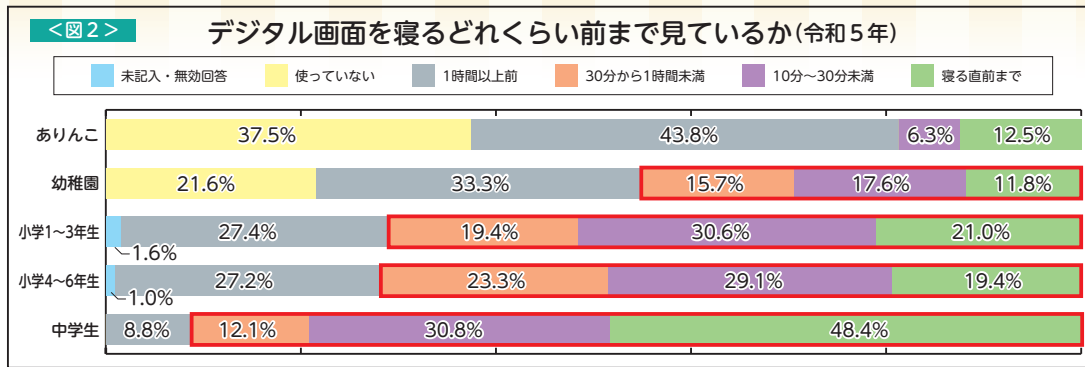
★推奨睡眠時間 「健康づくりのための睡眠ガイド2023(厚生労働省)」  
 ・3～5歳児 10～13時間 ・小学生 9～12時間 ・中学生 8～10時間

### 子どもの自律・親育ち応援チーム 緒むすびとは

子どもの自律・親育ち応援チーム



教育部門と保健部門の行政職員で構成されるチーム。専門知識と技術を導入しながら、学校、家庭、地域に協力を求め、緒(糸)を結び、子どもが健やかに成長できるよう、子どもの自律と家庭の教育力の向上を目指して取り組んでいます。



デジタル端末の多くは、その画面から光を発生し、入眠作用のあるホルモン「メラトニン」の分泌を阻害するため、寝る直前までスマホやタブレットを見ていると、体内時計のバランスが崩れ、朝起きるのがつらくなったり、食欲がなくなったりといった体調不良につながる恐れがあります。

**<生活の決まり>**  
**小学生⇒スイッチオフ20時**  
**中学生⇒スイッチオフ22時**

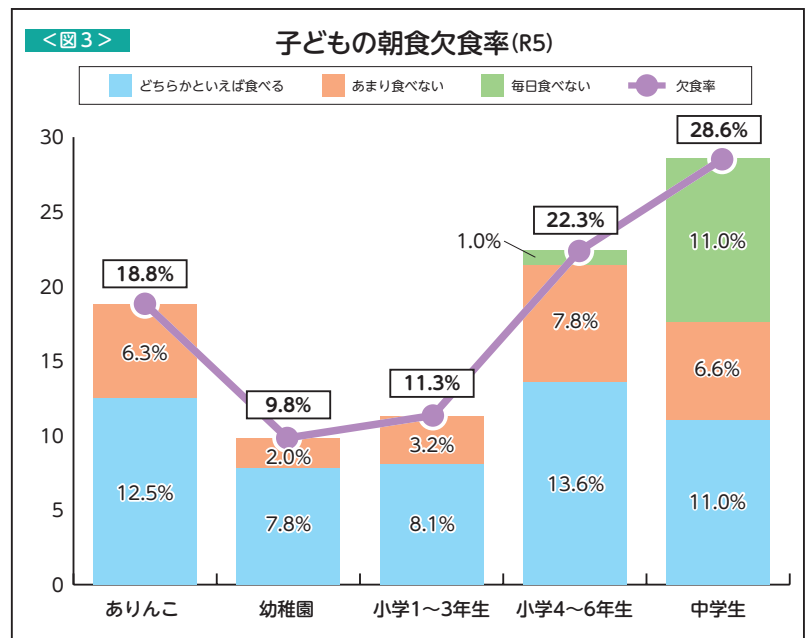
\*羅臼町では、子どもの健康を守るため、スマホやタブレットの使い方等の生活の決まりを掲げています。

日本眼科医会や文部科学省では、寝る一時間前にはデジタル画面を見ないように推奨しています。アンケートの結果では、幼稚園児で5割弱、小学生で約7割、中学生になると、約9割が寝る一時間前になってもデジタル

画面を見ている状況でした。特に中学生では寝る直前まで使用している子は約半数いました(図2)。

子どもの朝食欠食率は幼稚園から学年が進むにつれてあがっており、中学生では3割程いる状況でした(図3)。朝食を欠食する背景に、睡眠不足や寝る直前までのデジタル端末機器の利用等が関係している可能性があります。

また夕食後の飲食状況を問う質問も実施していますが、そこでは、どの学年も8割以上、夕食後に飲食をすることがあるとの結果でした。このことから、夕食後の飲食が朝食の欠食を誘発している可能性があります。



**できることから始めてみよう!**

- 夜は部屋の明かりを落とし、眠りに誘う
- デジタル端末の利用時間を決める(おすすめはスイッチオフ20(22))
- スマホ等は寝る部屋に持ち込まない
- 朝はカーテンを開け、目覚めを促す
- 日中は太陽の光を浴びる(外遊び等)
- 朝食を食べて、体内時計を整える
- 夕食後、寝る前の飲食は避ける
- 夜、子どもに添い寝しながらのスマホ利用はやめる
- 家庭内で話題にし、ルールを決める

子どもにとって睡眠は、骨や筋肉の成長、肥満予防、早熟抑制のほか、記憶の定着、想像力や集中力のアップなど脳の成長にとっても重要です。子どもが質の良い睡眠を確保するためには、家族等の大人の理解や協力が不可欠です。大人自身の健康を維持するためにも、質の良い睡眠の確保に取り組むことをお勧めします。

今後も「らうすの子どもの育ち」をみなさんと一緒に考えていきたいと思えます。知りたいことや疑問、ご意見などあれば、電話等にてお気軽にお問合せください。

**■ご連絡・お問合せ先■**  
 羅臼町教育委員会社会教育課または役場保健福祉課の「絡むすび」担当まで  
**社会教育課** ☎ 877-2004  
**保健福祉課** ☎ 877-2161

3歳児の

# むし歯のない子を 発表します



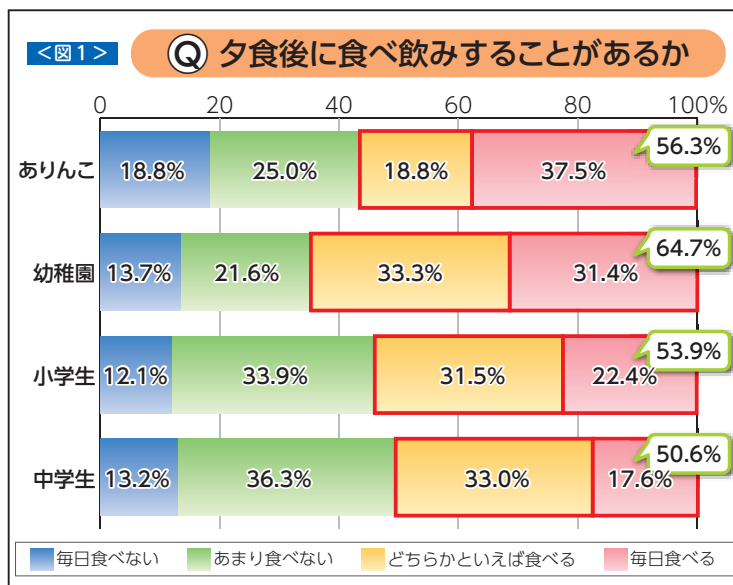
- \*なお、掲載にあたっては、3歳児健診時に確認させていただいた内容です。
- \*令和5年度歯科表彰対象者は、令和2年1月16日生まれ～令和3年1月17日生まれです。ただし、歯科健診を受けていない方は対象となっております。

住所	むし歯がなかった方	お子さんの歯みがきを頑張った方	住所	むし歯がなかった方	お子さんの歯みがきを頑張った方
峯浜町	ヒエダ 稗田 ヒラク 開	麗	湯ノ沢町	オオニシ 大西 カナト 奏音	悟、安菜
麻布町	イガラシキノ 五十嵐木乃	麻美	栄町	ナカデ 中出 マホ 真鳳	翔
礼文町	イワミ 岩見 タオ 多桜	慎晃、真紀子		ワカヤマ 若山 ユア 優愛	祐基
	オガワ 小川 ミナギ 海凪	舞	共栄町	クロダリンタロウ 黒田倫太郎	一気
	コンノ 今野 シノ 菜乃	美波	海岸町	フジミ 伏見 ココノ 心希	正人、百加
	ナカジ 中陳 カイト 開仁	貴仁	岬町	ニシムラ 西村 タイシ 大志	絵美

令和5年度に行われた3歳児健診で、左記のお子さんにむし歯がありませんでした。お子さんの歯の手入れを頑張った方のお名前を合わせて表彰させていただきます。

※敬称略

また、夜寝る前に何か食べ飲みした後、歯みがきをせずに寝ることが「いつも」「たまに」と答えた人が、合わせるなどの年代も2～3割いて、年代が進むにつれて多くなっています(図2)。



令和5年度生活アンケート(緒むすび)より  
\* 緑色の枠は「毎日」「どちらかといえば」を合わせた割合

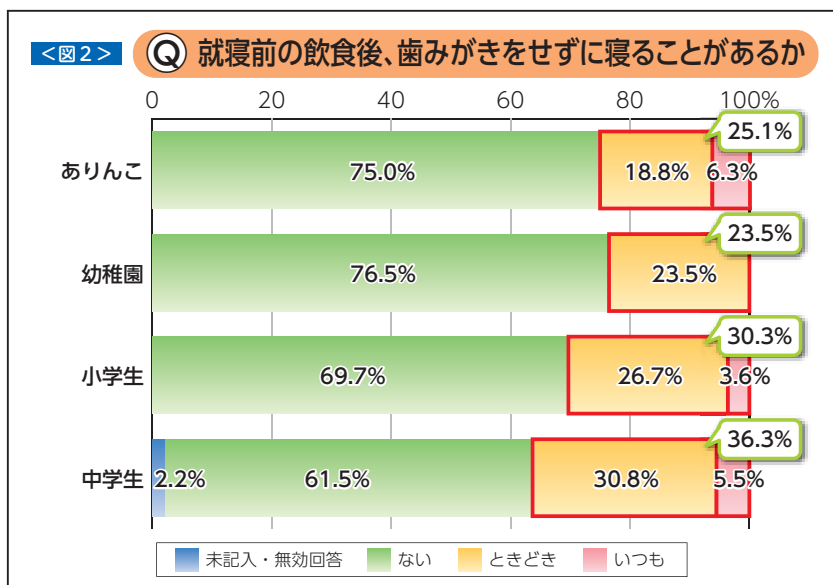
【図1】。羅臼町の子ども達は、夕食後に食べ飲みすることがあるかの質問に、「毎日食べる」「どちらかといえば食べる(週4～6日)」と答えた人が、合わせるなどの年代も半数以上いました。

## 羅臼の子ども達の歯に影響すること



□の中では、唾液が汚れを洗い流す働きをしています。寝ている間はあまり出ません。そのため、寝る前に食べ飲みをしてそのまま寝てしまうと、むし歯や歯周病になりやすくなります。

寝る前には歯ブラシでしっかり汚れを落とし、その後は食べ飲みしないことが大事です。歯みがきをしたら、その後に□にしてよいのは水とお茶だけです。それ以外のものを□にした場合は、面倒でも再度歯みがきをおすすめします。



## 歯みがきだけでは むし歯は防げない？



歯みがきは、□の中の汚れや菌を取り除いて清潔にするために毎日欠かせないものです。食べたら歯をみがくことが大事ですが、残念ながらむし歯はそれだけでは防げません。

むし歯を防ぐには、歯みがきで汚れを落とす他に、

- 間食（特に砂糖の多いお菓子やジュース等）の摂り方に注意する
  - シーラントやフッ素を利用する
- と、1つだけではなく、全部が大事です。
- その「シーラント」とは、どういったものなのでしょうか。

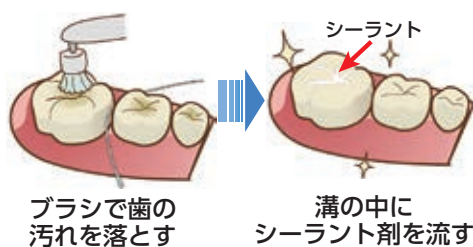
歯には、溝があります。特に奥歯の溝は深く、形が複雑です。歯ブラシで汚れをかき出すのが難しく、溝に歯ブラシの毛先が届かない場合があります。



その溝を埋めてしまう方法を「シーラント」といいます。

歯の表面は、生えて2〜3年は柔らかく、時間が経つと固くなります。その柔らかい期間がむし歯になりやすいため、むし歯にならないうちにシーラントをするのが良いでしょう。

シーラントは、歯を削る処置ではありません。歯の表面の汚れを取って、溝の中にレジンというプラスチックやセメント等を流して埋めてしまう方法です。



特に6歳臼歯はむし歯になりやすく、溝の形が複雑なおすすめです。歯が完全に生えるまで時間がかかるため、歯ぐきから出ている部分だけ先に埋めて、その後全部出たから、残りの部分を埋める場合があります。詳しくは、かかりつけの歯科医院に相談してみてください。

むし歯予防のためにシーラントをしても、間食が多いと危険です。間食の摂り方は、時間や量を決めて、ドラダラ食べ飲みしないよう気を付けましょう。

【お問合せ先】保健福祉課 TEL 07-21161

# 食後高血糖にご注意



ヘルス  
チェック

みなさんはテレビのコマーシャルで「食後の血糖値が心配で…」というフレーズを聞いたことはありませんか？今回は「食後高血糖」についてです。

食事をすると一時的に血糖値は上昇しますが、膵臓からインスリンというホルモンが素早く分泌され、健康な人の場合、食後2時間もすれば血糖値は140mg/dL未満に低下します。しかし、食後2時間を過ぎても血糖値が低下せず、140mg/dL以上の高い値が続く状態を「食後高血糖」といいます。この状態は血管の老化を早めて動脈硬化を進め、脳卒中や心筋梗塞などの発症リスクを高めます。さらに血糖値がいつまでも下がらないと、インスリンが過剰に分泌され太りやすくなります。町の健診では3割くらいの人にこうした状態が見られています。

食後高血糖を防ぐために、食事の際には「先に野菜を食べましょう」と勧めています。また、朝食を抜くと次の食事で食後高血糖が起きやすくなるので抜かないようにしましょう。

目に見えない血糖値の変動を推測できるのが健康診断です。町の健診は5月に行われ、個人健診もできます。みなさんも自分の体の状態に耳をかたむける機会をつくってみてはいかがでしょうか。



【お問合せ先：保健福祉課 TEL87-2161】

## 子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは月～金  
9:30～11:30まで  
火・水は午後も開放！



コロナ禍で開催できずにいた幼稚園訪問を3年振りに行うことが出来ました！園児たちのおもてなしや朝の活動などを見せてもらい一緒に楽しみました。



### ♪4月・5月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

4月10日(水)ありんこ広場  
4月17日(水)ありんこ広場  
4月26日(金)のびのび広場  
5月10日(金)すくすく広場  
5月15日(水)ありんこ広場  
5月27日(月)計測

4月12日(金)すくすく広場  
4月19日(金)絵本読み聞かせ  
5月1日(水)ありんこ広場  
5月12日(日)パパの日  
5月17日(金)絵本読み聞かせ  
5月29日(水)ありんこ広場

4月15日(月)ママの日♪  
4月24日(水)ありんこ広場  
5月8日(水)ありんこ広場  
5月13日(月)ママの日♪  
5月22日(水)ありんこ広場  
5月31日(金)のびのび広場

\*令和6年度の開放は、4月8日(月)から始まります。

\*毎週火・水・木曜日の13時～16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込みください。

\*お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 TEL 88-1515



# 知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～



## 診療のお知らせ 4/1～

診療科	診療週	曜日	診察時間	備 考
総合診療科	毎週		午前8時30分～午後4時	診療医: 所長
	毎週	水	午後8時30分～午後4時	診療医: 道東の森総合病院
内科・外科	第1週	金	午後2時～午後4時	診療医: 石狩病院
脳神経外科	第1週	月	午前8時30分～午後4時	診療医: 札幌孝仁会記念病院 脳神経外科
循環器内科	第1週又は2週	金	午前8時30分～午後3時	診療医: 釧路孝仁会記念病院 副院長
皮膚科	第2・4週	水	午前10時～午後3時30分	診療医: 釧路孝仁会記念病院 形成外科
整形外科	第1・3週	金	午前10時30分～午後4時	診療医: 北新病院 整形外科
訪問診療	第1週	水	午前10時～午後12時	診療医: 所長
	第3週	火	午前9時～午後4時	診療医: 所長

※診療週の変更がある場合がありますので、ご了承ください。HPもしくは電話でご確認をお願いします。

## 木島所長より Vol.19

町民のみなさんに健康についてのお話をさせていただきます。がんについての一般的なお話です。

がんにもたくさんありますが、みなさんが気にしておくべきがんは予防が可能なものと、早期発見がしやすいものだと思います。予防が可能ながん中最も有名なものは子宮頸がんです。性行為感染症としてある種のウイルスに感染することでがんが起こりやすくなってしまいうもので、近年ではそのウイルスに対するワクチンが使われるようになり、ワクチン接種によって子宮頸がんはととも減ることがわかっています。同様にB型肝炎やC型肝炎による肝臓がんもそれぞれをワクチンで予防したり、薬で感染症を治癒させることで肝臓がんの発生予防ができるようになってきています。ただし、肝臓がんはそれ以外にもアルコールや肥満による肝障害の進行でも起こります。また、胃がんもピロリ菌という菌に感染している人で発生が多く、この菌を除菌することで胃がん（胃潰瘍なども）が減ることがわかっています。

次に、早期発見がしやすいがんとして、胃がん、大腸がん、肺がんが挙げられます。これらは内視鏡やCT、特殊なレントゲンやMRIといった画像診断にて早期発見がしやすく、胃がんや大腸がんでは内視鏡で診断し、内視鏡で治療まで済んでしまうこともあります。肺がんはCTで早期発見ができ、早期発見できれば手術などで治療が可能になってきています。

乳がんも小さいうちに画像診断で発見できますが、他のがんより小さくても進行していることが多く、真の意味での早期発見が困難です。これらの検査は保険診療ではできませんが、当院では肺がん、胃がん、大腸がんを心配する方のためのドックを比較的安価に設定して行っています。ただし、強調しておきたいのは、喫煙、飲酒、肥満（糖尿病も）といった発がんの確率を上げる生活習慣を改めるように努力することが最も大事だということです。



## ゴールデンウィークについて

5月3日(金)～5月6日(月)までの間、連休のため休診となります。お薬がなくなる前に早めの受診をお願いいたします。なお、救急の患者様につきましては連休中も受付しておりますが、受診される前に診療所に電話してから来院頂きますようよろしくお願いいたします。

【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 TEL87-2116】



# しつとこ 「知床kids」事業紹介！

羅臼町は、知床国立公園、世界自然遺産知床を有し、豊かな自然や野生鳥獣が身近に存在する環境であるとともに、多種多様な魚介類の水揚げを誇る国内でも有数の漁場として知られています。

しかし、地域の子どもたちは、豊かな自然と日常的に接しているものの、自然や文化について考える機会を十分に得ていない状況にあることから、羅臼町教育委員会では町内の自然環境や伝統文化について体験を通して学ぶとともに、様々な人々とのふれあいにより、ふるさとを愛する心を育成することを目的として「ふるさと体験教室『知床kids』」事業を実施しています。

事業名の愛称「知床（しつとこ）kids」は、知床羅臼の自然・文化・産業について好奇心を持って様々なことを「知ろう」というコンセプトを「知床（しれとこ）」の文字に当てはめたもので地域の子どもたちに定着しています。

## 今年度の活動紹介

令和5年9月9日(土)

### 「アクアマリンふくしま」との交流

福島県にある福島海洋科学館から日比野さんと猪腰さんにお越しいただき、知床の魚介類の生態や特徴などを教えていただきました。また、ホタテの貝殻に色を塗ったり、ビーズなどを付けてオリジナルのキーホルダーを作りました！



令和5年7月2日(日)

### 「知床自然愛護少年団」との交流

斜里町ウトロの知床自然愛護少年団と一緒に、チャシコツ岬で生き物観察会を実施しました。チャシコツ岬には潮だまりが無数にあり、覗いてみるとカジカやギンポ、ナマコやウニなどたくさんの生き物を観察することができました！



令和6年2月23日(金)

### 冬の生き物観察会

環境省羅臼保護官事務所の吉田さんより、冬に活動する生き物の足跡、食痕跡などについて解説していただきました！子ども達はとても真剣な表情で聞いており、興味を持っている様子でした。お話の後には予想しながら観察するなど、楽しんでいる様子でした！



令和5年12月9日(土)

### 「こまぐさ学級」との交流

町内の高齢者の方々が参加する「こまぐさ学級」と一緒に餅つき交流会を行いました。普段関わる機会が少ない高齢者のグループと一緒に餅つきをすることで、日本の伝統文化に触れながら異世代交流をすることができました。



この事業は、環境省や公益財団法人知床財団と連携・協力して事業を実施することにより、魅力ある教育プログラムを提供しています。実際の事業では、参加者の学習成果を確認し、意欲喚起につながる「フィールドノート」を活用し、活動での気づきや活動の振り返りを行っています。

参加募集の案内は、毎年4月に各学校へ送付しておりますので、来年度もぜひ沢山のご参加お待ちしております！

【お問合せ先：社会教育課 TEL87-2004】

# 読書活動推進のイベント発見!

「読むすび」生活状況アンケートより



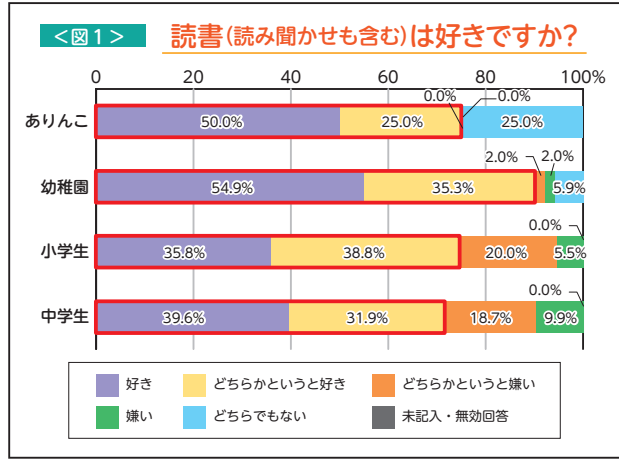
## 羅臼の子どもたちは読書好き

子どもの自律・親育て応援チーム「読むすび」が行った生活状況アンケート内で、子どもたちの読書状況について調査を行いました。

対象は、子育て支援センター「ありんこ」に通う0〜3歳の乳幼児、幼稚園児、小学生、中学生です。

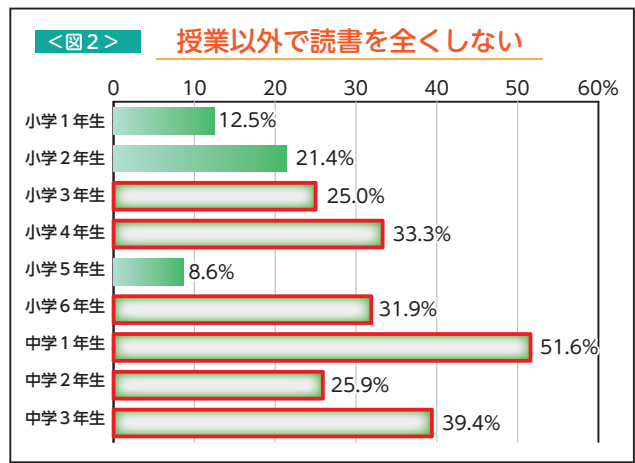
「読書（読み聞かせも含む）が好きか」という設問で、すべての対象で「好き」「どちらかという」と好き」と回答した割合が**70%を超える結果**となりました（図1）。

この結果は、家庭や幼稚園・学校が連携して乳幼児期から継続した読書活動を行うことで、読書の楽しさが子どもたちに伝わっていることを示していると考えます。



## 課題は毎日の読書へつなげる

しかし一方で、一日の読書量の設問では、学年によって差はあるものの、小学3年生以上では、学年全体の25%以上の児童・生徒が「全くしない」と回答している学年が多く、読書離れの傾向にあることがわかります（図2）。



今回の調査によって、羅臼町の子どもたちが「読書が楽しい」「読書が好き」と実感する取り組みを行っているという成果は出ているものの、毎日の読書へ繋げる取り組みについては、課題がある結果となりました。この結果を参考としながら、子どもたちの読書活動を推進するため、学校や家庭と連携しながら働きかけを行っていきます。

生活状況アンケート全体の集計結果はこちら



## 春松小学校2年生が図書館見学で来館しました

令和6年1月22日(月)に、春松小学校2年生8名が図書館見学のため来館しました。

本の並び方や、分類ラベルのひみつ、利用者が利用しやすい工夫など、図書館のひみつについて学びました。



質問コーナーでは、「図書館で働いている人は何人ですか」「人気の本は何ですか」など、子どもたちからたくさんの質問があり、「図書館についてたくさん学びたい」という意欲的な姿が見られました。

### 雪解けに要注意！

春が近づき、雪解けがますます進む季節となりました。5月ごろまで油断できないのが、融雪が引き起こす災害です。今回はそんな「融雪害」についての説明や注意点についてご紹介します。

#### 融雪害とは

融雪害とは言葉の通り融雪により発生する災害を指します。気温上昇に伴う雪崩および落雪の発生や、融雪に伴う出水による河川の氾濫および土砂災害など様々な災害があり、多方面に注意する必要があります。気温が上昇する日の多かった今年の2月は、道内各地で屋根から落ちてきた雪の塊による負傷事故も多数発生していました。

#### 融雪による災害とその注意点について

##### ○屋根からの落雪について

上記にも記載した事例の通り、気温の上昇により、屋根に降り積もった雪が解けて落下してくる危険があります。歩いて外出する時などは、周囲の状況に気を配り、軒下などは避けて歩くようにしましょう。また、屋根の雪下ろしをする際にも雪と共に屋根から滑り落ちる可能性があるため慎重に作業をしましょう。



##### ○雪崩について

山腹などに積もった雪が重力の作用により崩れ落ちることを雪崩といいます。雪崩は厳冬期ばかりと気を抜かず、融雪期（3月～5月）にも気を付けましょう。スキーや登山などで雪山に出かける時には、雪崩注意報などが発表されていないか確認しておきましょう。また、斜面に亀裂が入っていたり、こぶし大の雪の塊が転がり落ちてくる時などは、雪崩が発生する前兆の可能性があり、とても危険です。それらを確認した場合は、速やかにその場から離れるようにしましょう。

当町では1月・2月に雪崩が発生する事案が多くありましたが、令和4年4月6日にも栄町で雪崩が発生しているのので、これからの時期も油断はできません。



##### ○その他の災害について

さらに雪解けが進むと、雪解け水や降雨に伴う河川の増水や氾濫、土砂災害、低い土地の浸水が発生しやすくなります。当町でも、平成27年4月24日に幌萌町で地滑りが発生しました。

山間部では斜面の亀裂や陥没、河川周辺では水位の上昇など災害の前兆に注意し、危険を感じた場合は速やかにその場から離れるようにしましょう。また、道路が冠水している場合は速度を落とし、交通事故に注意しましょう。



札幌管区气象台では、道内各地の冬期間のアメダスの積雪値をホームページで公開しています。積雪の多さ（融雪災害の危険度）の目安として利用してみてもいかがでしょうか。



札幌管区气象台HP

【お問合せ先：総務課防災担当 TEL87-2111】

# わたしたちが地域おこし協力隊です

## 「立石日記@らうす」

日々の寒さの中にも、少し春の気配を感じるこのごろです。  
みなさん、お変わりなくお過ごしでしょうか？  
私事で恐縮ですが3月31日をもって地域おこし協力隊を退任することとなりました。  
これまで皆様にご迷惑をおかけすることもありましたが、温かく見守っていただいたことに感謝の気持ちしかありません。  
羅臼町で培った経験は、私の人生にとって財産です。  
この経験を今後も活かしていくことが皆様への恩返しになると信じ、頑張っていきたいと思っています。2年間、大変お世話になりました。  
お世話になった皆様のご健康とご活躍を心よりお祈りしております。  
本当にありがとうございました！

(産業創生課地域おこし協力隊：立石)



## 「羅臼のときめき@日本遺産」

みなさんは日本遺産をご存知でしょうか？日本遺産とは、地域の歴史的魅惑などを通じて、日本の文化や伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。羅臼町も、標津・別海・根室の1市3町で「鮭の聖地の物語」として認定されています。鮭が採れるこの地域で、鮭を中心に文化が形成され人々の生活に欠かせない存在になっていた一万年の歴史を「鮭の聖地の物語」と発信しています。2月上旬に日本遺産マルシェとして東京都有楽町で情報発信と特産品販売を行いました。羅臼町からは羅臼昆布や手拭いなどを販売しましたが、羅臼昆布を見て「うちで使ってるよ！」という声を沢山聞きました。「一番良いだしが出るの！」と昆布話に花を咲かせたことも。羅臼昆布の魅力も沢山の方と共有し、発信でき嬉しく思います。鮭の聖地・羅臼町の魅力発信をこれからも続けていきます。

(産業創生課地域おこし協力隊：新倉)



## 「人生初、生の流氷に感動しました!!!」

テレビなどのメディアでは見たことがありましたが、この目で、自分の目の前で流氷を観たのは初めてでした。  
真っ青に晴れ渡った大空の下、根室海峡の隅から隅まで広がった真っ白い流氷、ただただ、大好きです笑  
町内の方からは「もう飽きたでしょ？」と言われてたりしますが、飽きませんよ！！笑 寒さに耐えられたら、満月の夜に月光が流氷を照らす様子も観てみたいですし、もちろん青空の下の流氷もまだまだ観たいですし、太陽の昇る少し前から観られるコーラルピンクカラーの空やその光が流氷に反射している様子も… 恐らくこの広報がみなさんの手に渡る頃にはもう流氷はいなくなっていそうですが、また来年の冬に愉しみができました ^^

(企画振興課地域おこし協力隊：近藤)





2月7日(水)  
北方領土の日

1855年2月7日、日本とロシアとの間に日露通好条約が調印され、北方領土が日本の領土であることが両国間で確認されました。国はこの日を「北方領土の日」と定め、全国各地で大会や講演会、署名活動などが開催され、北方領土の早期一括返還に向けての活動が広がっています。

羅臼町では、羅臼国後展望塔にて北方領土返還祈願事業を行いました。元島民や2世・3世など31名が参加し、国後島を背景に昇る朝日を眺めたのち、シュプレヒコールを行い『島よ還れ!』と思いをひとつにしました。

また同日には、根室市にて根室管内の元島民らが一堂に会して住民大会が開催されました。根室市の石垣市長の挨拶や、元島民代表が返還要求活動への決意を述べ、式典の締めくくりには、参加者750人が声を合わせ『北方領土を返せ!』とシュプレヒコールを行いました。



2月19日(月)・20日(火)・21日(水)

令和5年度 羅臼町冬期防災訓練を行いました

2月19日(月)、20日(火)、21日(水)の3日間、指定避難所及び指定緊急避難場所となっている旧知円別小中学校・岬町コミュニティーセンターを会場に、役場職員と消防職員を対象とした訓練を実施しました。

※3日間同じ内容

本訓練は、あらかじめ施設の利用方法や防災備蓄品の使用方法を確認することで、実際の避難所開設時に円滑に作業ができるよう備えることを目的としています。19日には岬町町内会から会長をはじめ18名の方が訓練に参加していただき、避難所の開設や運営には、行政だけではなく町内会（自主防災組織）や避難者などの関係者同士で協力することが必要であるという認識を共有することができました。

いつ起こるか分からない災害に備え、今後も各町内会と連携した防災訓練を検討していきますので、ご協力をお願いいたします。





2月22日(木)

## 春松小学校6年生による『まちづくり提案会』

春松小学校にて、6年生がこれまで生活科や総合的な学習を通して学んできた羅臼町の魅力をもとに、より良いまちづくりのために自分たちにできることを考え、それを発表する提案会が行われました。



先生や保護者のほか、町議会議員や役場職員も参加し、小学生ならではの視点からの提案に耳を傾けていました。これから先も故郷を思い、故郷を好きでいられるようなまちづくりが必要であると感じました。



2月29日(木)

## 令和5年度 羅臼町児童・生徒表彰受賞

この表彰は、子ども達の優れた個性や能力を発見し、その成果を表彰することにより、心身ともに健全な児童・生徒を地域ぐるみで育てることを目的として行っております。

### 【リーダー賞】

濱澤 旺佑さん(知床未来中学校3年)

羅臼町子ども会リーダー会の会長として、羅臼町総合文化祭の「子ども祭り」の企画運営など、意欲的に活動していたことが評価され、受賞が決定しました。

表彰式は、2月29日(木)に知床未来中学校で行い、受賞者には横澤教育指導主幹から楯が贈られ、日頃の頑張りや成果を称えました。

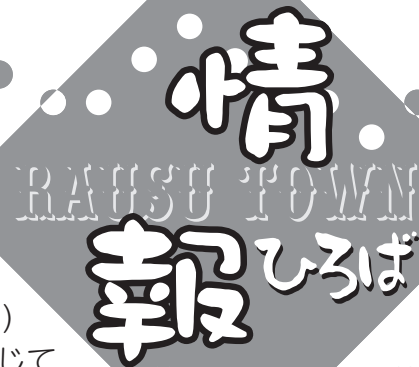
受賞された、濱澤旺佑さんおめでとうございます。



表彰された知床未来中学校 濱澤 旺佑さん

# TAXコラム

(税務財政課通信)



## 納税は、お済みですか？

令和5年度の各町税(第1期～第4期)及び国保税(第1期～第9期)の納期が過ぎました。まだ完納されていない方は、遅れた日数に応じて延滞金が加算される場合がありますので、早急に納税してください。

## 釧路・根室広域地方税滞納整理機構への移管について

町税および国保税を滞納している方の中で、「納税誓約を守らない」「納税折衝に応じない」「督促や催告を無視する」など悪質な方等について、「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」に滞納分の徴収を移管する準備をしております。

## 税の公平性を保つために

滞納整理機構への移管も含め、町独自でも、預貯金や給与、生命保険等の差押えを行い、税の公平性や町の財源を確保するよう努めております。

## 納税相談の実施

やむを得ない事情により、納めることが困難な方は、早急に納税相談をしてください。

### 【3・4月の休日・夜間窓口】

- 〈休日窓口〉 4月28日(日) 午前9時から午後5時まで
- 〈夜間窓口〉 3月29日(金)、4月30日(火) 午後7時まで

【お問合せ先：税務財政課 Tel.87-2113】



## 羅臼町 ゼロカーボン通信 vol.5

ゼロカーボンシティ(脱炭素社会)の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。日常生活の中で脱炭素行動と暮らしにおけるメリットを、8つのカテゴリーに分け「ゼロカーボンアクション30」として整理しています。

今回は5個目のカテゴリーを紹介していきます。

### サステナブルなファッションを！

このカテゴリーでは服装に関して、3つのアクションが整理されています。

中でも、『長く着られる服をじっくり選ぶ』は、誰もが簡単に取り組めるアクションです。先のことを考えて購入し、適切にケアすることで、物を大切にできる意識づくりのきっかけになり、不要な買い物も減ることになります。

また古着・古布は、清潔な状態である等の条件にあえば、町内にある回収ボックスを利用できますので、是非ご活用ください。

#### 〈設置場所〉

- ・役場1階 保健福祉課前 ・らうすぽ
- ・子育て支援センターありんこ
- ・羅臼幼稚園 ・春松幼稚園



次回は、「3R(リデュース・リユース・リサイクル)」をご紹介します。



「ゼロカーボンアクション30」の詳しい取り組みは、記載のURLかQRコードよりご確認ください。  
<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/zc-action30/>





今年度の

# ヒグマの対応状況をお知らせします



駆除後の回収には、地域の方にご協力いただくことや、機械の力が必要になることもあります。

今年度は、超大量出沒の年となり、対応数、目撃数、駆除頭数など、あらゆる数字が過去の記録を大きく更新しました。出沒期間も遅くまで続き、最後の目撃や痕跡の確認は12月の中旬でした。

原因はエサ不足と言われており、サケマスの遡上が少なく、ハイマツやミズナラの実が凶作だったことなどにより、ヒグマが例年あてにしている複数のエサが不足したと推測されます。

## 今年度の総括

### ◆対応件数552件 ↗ (前年度211件)

これまでに対応例のなかった場所としては、2階建て漁港内にまで毎晩のように入り込んだ事例がありました。

### ◆駆除頭数71頭 ↗ (前年度18頭)

知床半島全体(羅臼町・斜里町・標津町)では185頭の捕獲がありました。これは知床半島のヒグマの推定生息数全体の40%程度に相当します。

### ◆ヒグマとの交通事故も3件発生しています。

例年だと数年に一度ぐらいしか発生していない交通事故が、今年度は国道、道道で3件発生しています。ほかにヒグマの方から車に突進してきて、ライトやバンパーが破損した事例もありました。

## クマ対策のお願い

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ごみは収集時間の直前に出すなど、クマを引き付けない対策に、皆様のご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、クマの対応も適切に実施できず遅れることとなります。極力速やかな役場への連絡をお願いします。



24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課(Tel: 87-2126)までご連絡ください。

## 電柱にカラスの巣を見つけたら

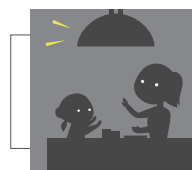


# ほくでんネットワークまでご連絡ください!

春から初夏に向けてカラスの巣作りが盛んになり、市街地では電柱にも巣が作られます。

巣の材料には、ハンガーや針金などの金属が使われることもあり、この金属が電線に触れると**停電の原因**となる場合があります。

電柱にカラスの巣を見つけたときは、北海道電力ネットワーク㈱までご連絡ください。



☎ 0120-06-0674

(中標津ネットワークセンター)

おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)

## 町長室



### 一年の計は元旦にあり

毛利元就の言葉が由来の「一年の計は元旦にあり」ということわざがあります。何事も最初の日にしっかりと計画を立てなければいけない。何事も最初が肝心ということなのですが、令和6年の1月1日16時10分に能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらして、今も避難生活を余儀なくされている方々が多く一日も早い復旧・復興を願うばかりであります。

2日には海上保安庁と日本航空の機体が滑走路で衝突炎上するといった事故も起きました。

羅臼町においてもこの2ヶ月の間に「断水」「暴風雪」「道路の通行止め」「雪崩」などさまざまな災害に見舞われました。

新年を迎えてから、どのような一年にしようかなどと考えるいとまも無かったので、あらためて令和6年の目標を今一度考えてみたいと思います。

羅臼町民にとって平穏な一年になりますようにと願って・・・

寄附・寄贈ありがとうございました

羅臼町立羅臼小学校物品

【大型扇風機 3台】

(有)和光 代表取締役社長 宮谷 哲也 様

羅臼町立春松小学校物品

【長座体前屈測定器 1台】

(有)和光 代表取締役社長 宮谷 哲也 様

羅臼町立知床未来中学校

【ペーパータオル 200枚入210個】

(有)和光 代表取締役社長 宮谷 哲也 様

企業版ふるさと納税

【羅臼町総合戦略推進事業全般】

株式会社セイコーマート 様

【知床羅臼町の魅力を活かした移住、定住の推進事業】

ホクレン農業協同組合連合会中標津支所 様

【羅臼町総合戦略推進事業全般】

税理士法人JNEXT 様

(令和6年1月11日～3月10日受付分掲載)

## 人の動き

令和6年2月末現在 ( )内は令和6年1月末対比

人口 4,350人 (-12) 男 2,178人(- 3)  
世帯 2,010世帯(± 0) 女 2,172人(- 9)

### ◆表紙:知床未来中学校卒業式

3月1日の羅臼高校を皮切りに、町内の小・中学校、幼稚園にて卒業式・卒園式が行われました。今回の表紙は知床未来中学校の卒業式です。

式典の後には、在校生と写真撮影をしたりお話をしたり、別れを惜んでいる様子でした。

卒業生のみなさんのこれからが幸多きものとなりますよう願っています。ご卒業おめでとうございます。

## 羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和6年3月号

編集/羅臼町 企画振興課 企画振興係  
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83  
☎0153-87-2114  
<http://www.rausu-town.jp/>